

## 再発または難治性の多発性骨髄腫に対する皮下注射 ボルテゾミブ、レナリドミド、デキサメタゾン併用療法（sVRd 療法）の 安全性と有効性を確認する臨床第 I / II 相試験

多発性骨髄腫の治療は新しい薬剤を使うことで、大きく進歩しました。しかしながら、サリドマイド、ボルテゾミブ、レナリドミドに対する再発難治症例が増加しているものの、次治療の選択肢が乏しいのが現状です。この臨床試験では、20 歳以上の再発難治症例の多発性骨髄腫患者さんに対して、新しい治療薬のボルテゾミブ(商品名:ベルケイド)、レナリドミド(商品名:レブラミド)、デキサメタゾン(商品名:レナデックス)を併用した VRD 療法の至適用量・用法を検討します。また、各治療における副作用の軽減を目的として、ボルテゾミブは皮下注射いたします。

この試験によって、患者さん毎の最適な治療法の確立につながり、あなたと同じ多発性骨髄腫の次世代の患者さんの治療に大きく役立つことが期待されます。

本試験は、国が定めた「臨床研究に関する倫理指針」を遵守し、当院での臨床研究倫理委員会（臨床研究の実施または継続について、倫理的観点及び科学的観点から調査及び審議する委員会）においてその科学性・倫理性について厳重に審査され、病院長の承認を受けて実施されます。